

井原市議会13・14日臨時会開催

森本市議

総務文教(委)と議会運営(委)に所属

6月定例会市議会は6月8日開会予定

井原市議会の5月臨時会が13日と14日の2日間開かれました。この度の議会は、4月に行われた市議会議員選挙で、新しく22人の議員が誕生して最初の議会で、正副議長選挙や、常任委員会などの所属や各常任委員会などの正副委員長の選出など、市議会の体制づくりの議会です。

森本ふみお市議は、「総務文教委員会」と「議会運営委員会」への所属が決まりました。

森本市議は「総務文教委員会では、市民の目線で、市民の側に立ちきって審議に加わり、積極的に市民の要望を届けて行きたい。議会運営委員会では、議会運営が公平・公正で、各議員の発言が保障され、なおかつ円滑に議会運営されるよう積極的に提言をして行きたい」と話しています。



市議選後最初の定例会市議会在6月8日(月)開会予定です。森本市議は「これまで20年間欠かさず質問をしてきて80回を数えます。公約どおり今後4年間も欠かさずことなく質問し、皆様のご意見・ご要望実現のため奮闘したい」「いま質問の準備をしています。質問の内容を議長に提出するのは、開会日の翌日の9日(火)の午前10時までです。まだ充分日にちがあります、ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください」と言っています。

井原市政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

6月8日(月)が井原市議会6月定例会の開会予定日です。新議員体制最初の定例会になります。皆様のご意見・ご要望が1つでも多く実現するよう、奮闘したいと考えています。

皆様の井原市政に対するご意見・ご要望をお近くの党員か下記の電話・FAXにお気軽にお寄せください。

日本共産党後援会事務所	TEL 62-6200	FAX 62-6209
森本ふみお宅	TEL 62-6061	FAX 62-6081
石井 敏夫宅	TEL 62-4667	FAX 62-4726
西山 省三宅	TEL 62-7437	FAX 62-7437

周りの人に「日本共産党森本ふみお後援会」への入会をお勧めください。

Q & A 日本共産党 知りたい・聞きたい 日本共産党のHPより

党名を変えないのはなぜですか？

〈問い〉「いま共産党が注目されている。党名を変えたらもっと支持が広がるのでは」という人がいます。党名を貫いているのはなぜですか？（北海道・一読者）

〈答え〉選挙で前進するためには、日本共産党そのものをよく知ってもらうことが大事で、理解してもらえば「イメージが変わった」と言ってくれる人が少なくありません。「日本共産党」という名前に、どういう理想と歴史が込められているかを、ぜひ知ってもらうことが大切です。

日本共産党は、まず、資本主義の枠内での民主的改革をめざしていますが、未来の展望として資本主義を乗り越えた社会——社会主義・共産主義の日本を展望しています。

日本共産党という党名には、この理想が刻まれています。共産主義（英語でコミュニズム）の語源は共同体（コミュン）と同じです。この名前には「真に平等で自由な人間関係からなる共同社会」（日本共産党綱領）をめざすという意味が込められています。

人間の社会は資本主義で終わりではなく、日本でもやがて「もうけ第一主義」を乗り越えた社会への前進が課題になるでしょう。この認識は、日本共産党だけのものではありません。たとえば昨年5月には、全国ネットの民放テレビ番組で「資本主義は限界か」がテーマになり、志位委員長がインタビューを受けたほどです。近年、日本共産党のホームページで綱領を見て、とくに未来社会論に共感して入党する若者が増えているのも、そのあらわれです。



また、日本共産党の党名には、国民の利益、日本と世界の平和のためにたたかってきた党の不屈の歴史が刻まれています。去年は、若者の間で「蟹工船」がブームになり、小林多喜二が日本共産党員だったことも知られるようになっていきます。私たちは、戦前の天皇制の暗黒政治の時代から、主権在民・民主主義の政治の実現、侵略戦争反対の旗をかかげてきた86年の歴史を、この機会に、多くの人に知ってもらうよう努力しています。

ご意見・ご要望および情報をお気軽にお聞かせください。